

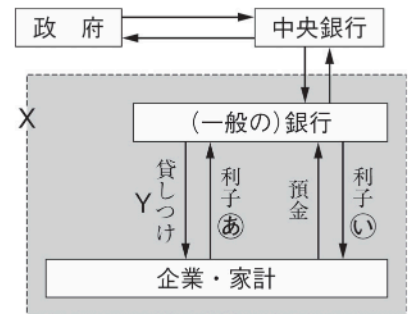
経済①「現代経済の仕組み」

金融 A

🕒 7分

1. 日本における金融機関のしくみを表した右の図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 図について説明した文として不適当なものを次から2つ選び、記号で答えなさい。



ア 図中の「中央銀行」の銀行名は「日本銀行」である。

イ 図中の「中央銀行」に口座をもてるのは、国、銀行などの金融機関、特に大規模な一般企業に限られる。

ウ 図中のXのような関係をもっている点では、信用金庫や農業協同組合（JA）なども、図中の「(一般の)銀行」と同じである。

エ 図中の㊦と㊧では、㊦の方が利子率が低い。

オ 図中のYの「貸しつけ」に使われる資金には、個人・企業から預金として集めた資金も含まれている。

[1]

(2) 銀行は、金融以外にもさまざまな業務を行っている。円をアメリカのドルに換えるような通貨の交換も、銀行の業務の一つである。これについて説明した次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

異なる通貨の交換比率を為替相場かわせそうばといい、世界の主な通貨間の為替相場は、市場の状況にしたがって常に変動している。1ドル=100円の状態から1ドル=90円に変わることを、同じだけのドルを少ない円で買えるようになった、つまり、円の価値が高くなったという意味で、円高(ドル安)という。また、この逆を円安(ドル高)という。

アメリカ・ドルに対して円高が起こると、アメリカに商品を輸出する日本の会社は、アメリカでのドル表示の販売価格はんばいが変わらなくても、円に換算したときの売り上げが(A)。一方で、アメリカから商品を輸入する日本の会社は、アメリカでの仕入れ値が変わらなくても、円に換算したときの仕入れ値が(B)。また、日本人観光客がアメリカに行く場合、同じ額の手で交換できるドルの金額が(C)ので、旅先のアメリカでどれだけのお金が使えるかにも差が出てくる。

① 文章中の()に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア A = 増える, B = 上がる, C = 増える イ A = 増える, B = 上がる, C = 減る

ウ A = 減る, B = 下がる, C = 増える エ A = 減る, B = 下がる, C = 減る

[2]

② 1ドル = 93 円 のとき、40 ドルは何円に相当するか。

円 [3]

③ 1ユーロ = 125 円 のとき、3000 円は何ユーロに相当するか。

ユーロ [4]